

藤沢市中学校給食検討委員会
～検討結果報告～

2025年(令和7年) 12月

目 次

1 はじめに	P1
2 現行方式の給食導入の経過	P2
3 藤沢市の中学校給食の現状	P4
4 アンケートの実施	P5
5 課題分析	P10
6 学校給食を取り巻く現状	P12
7 当委員会の結論	P13
8 付帯意見	P18

(参考資料)

・藤沢市中学校給食検討委員会設置要綱	P20
・藤沢市中学校給食検討委員会委員名簿	P22
・藤沢市中学校給食検討委員会開催経過	P23
・中学校給食に関するアンケート内容及び結果	P24

1 はじめに

藤沢市の中学校給食は、2013年(平成25年)に示された藤沢市中学校給食検討委員会による検討結果報告を受けて、同年に藤沢市教育委員会が策定した「中学校給食実施にあたっての基本方針」に基づき、2014年(平成26年)からランチボックスによる選択制デリバリー方式により開始されました。

当委員会は、中学校給食の喫食率の高まりや国による給食費無償化の動きを受け、開始から10年を越えた中学校給食のあり方を今一度検討するため、設置されました。

当委員会では、藤沢市立中学校に在籍する生徒の食をとりまく現状、中学校給食の現状と方向性、その他の中学校給食における食育の課題整理などを行い、中学生や保護者、教職員に給食アンケートを実施するとともに、今後の中学校給食について議論を重ねてまいりました。

これら検討の内容を踏まえ、報告書として提出いたします。

2 現行方式の給食導入の経過

(1) 導入前の歴史

藤沢市の中学校給食は、1964年(昭和39年)にミルク給食が開始され、その後市内に設置された4つの給食センターから13校中7校に完全給食が提供され、6校ではミルク給食が実施されていました。

1979年(昭和54年)に示された藤沢市新総合計画のなかで、小学校の給食について、単独調理場方式で進める方針が打ち出されました。中学校給食は、これを受けた検討の結果、次の理由により中止されることとなりました。

- ①喫食時間が短いこと、一部女子生徒の過度な痩身思考による残食が多く、給食を続けていくほど残菜が増えることが見込まれること、
- ②給食実施校と未実施校で配膳時間が異なることによる日課表の差、
- ③小学校の単独校化や小中学校の新設に多額の費用が掛かり、既存未実施校や新設校での給食実施が見込めない、

このことから、藤沢市における中学校の完全給食は1980年(昭和55年)3月で中止となり、同年4月よりすべての中学校でミルク給食となりました。

(2) 導入の経過

2011年(平成23年)、全国の82.4%で実施されていた中学校給食に関する藤沢市の現状整理や共働き世帯増加により給食実施の要望が増えたことなどを受け、藤沢市中学校給食検討委員会が設置され、中学生を取り巻く食環境や給食が担う役割、実現可能な実施方法等が検討されました。

その結果、単独校方式、センター方式及びデリバリー方式の3つの方式が詳細に比較されたものの、それぞれにメリットもデメリットもあったことから、同委員会の結論では、一つの方式に絞り込むことはされませんでした。

それを受けて、市教育委員会で検討された結果、次の理由から現行の選択制デリバリー方式での給食が選択されました。

- ①給食を希望する声がある一方で、長年藤沢市の中学校生活の基本として広く定着していることから、弁当を通した子どもとの関わりを希望する保護者への配慮
- ②平成24年度に中学校において新学習指導要領が全面実施され、授業時間数が増加したことにより配膳や片付けの時間を確保することが非常に困難であること
- ③藤沢市役所本庁舎の建て替えをはじめとする公共施設の老朽化対策や社会保障費の増加、災害対策など財政面への配慮

この検討委員会からの報告を受け、2013年(平成25年)に藤沢市教育委員会は、「中学校給食実施にあたっての基本方針」を策定し、2014年(平成26年)11月から順次各校での選択制デリバリー給食を開始しました。

(3) 導入後の拡大の経過

2014年(平成26年)に2校の試行から始まった選択制デリバリー給食は、安定した供給をするために調理業者の供給能力や喫食率の見込みなどを勘案しながら、毎年2～3校ずつ提供が開始され、2019年(令和元年)に全19校での提供に至りました。市内を南部と北部にわけ、2017年度からは調理業務を担う業者についても1社から2社に拡大し、安全な給食提供環境が整いました。

3 藤沢市の中学校給食の現状

(1) 現在の実施内容

藤沢市の中学校給食は、「選択制デリバリー方式」により実施されています。この方式は、調理業務を委託された民間業者が調理を行い、ランチボックスに一人分が盛り付けられた状態で生徒へ提供されます。

栄養バランスに配慮した献立で、望ましい食習慣の育成や食育が推進されています。パソコンやスマートフォンで1日単位から予約できるため、給食と持参弁当を家庭の都合に合わせて選択できます。

献立の作成は、市の栄養士が行っており、使用する食材も原則として小学校と同じものが使用されています。単一の献立により提供されているため、食物アレルギーや宗教上の理由により喫食できない献立の日は、給食を選ぶことはできません。ただし、食物アレルギーに関しては、同じアレルゲンが続いて特定の生徒が喫食できない日が続くことがないように、献立で配慮されています。

(2) 喫食率の推移

中学校給食の喫食率は、令和3年度から令和6年度までの年間平均が 25.2%、26.5%、29.6%、36.6%、令和7年度は4月時点で 40.6%と、右肩上がりに推移しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の対策のため、保護者や生徒を対象にした試食会の実施を控えていましたが、令和4年度以降は試食会を再開し、以降は徐々に喫食率が上昇しています。

(3) 食育の取組

平成26年度に中学校給食が始まったのち、平成28年度に学習指導要領が改訂され、学校における食育の推進が明確に位置付けられました。

中学校での食育については、年間指導計画を作成し、栄養教諭を中核とした教職員で計画的に実施しています。具体的には家庭科での食育や、栄養教諭による朝食の講話、年4回発行する食育だよりなどが挙げられます。

中学校での給食の時間における食に関する指導は、具体的には献立表での食育情報の掲載や月4回程度の校内放送の実施をしています。

(4) 昼食時間の現状

本市の中学校の昼食時間は、学校によって差はありますが、15分確保している学校が最も多くなっています。昼食時間は15分でも、4時間目から昼食時間までの準備時間や、その後の昼休み、5時間目までの時間を合わせると45～50分は確保されています。昼食時間を過ぎて昼休みに入っても食事を続けてよいことにしている学校もありますが、実際にはいったん「ごちそうさま」をして昼食時間が終わり、周りの生徒が休み時間を自由に過ごしている中で食べ続けるのは難しい雰囲気もうかがえます。一方で、最終下校時刻が決まっている中で、昼食時間を延ばすことは、部活動を含む様々な教育活動時間の短縮に直結することから、学校にとって簡単なことではありません。

昼食時間については、学年が上がるにつれて学校生活にも慣れ、食べる時間としてはちょうどよいと感じる生徒もいる一方で、時間内に食べきれないと感じる生徒もいるのが現状となっています。

4 アンケートの実施

(1) 調査の目的

藤沢市中学校給食検討委員会において、これからの中学校給食の方向性を考えるうえで、生徒や保護者の意見や考えを把握し、検討の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。

(2) アンケート調査実施状況

- ①調査方法:生徒、保護者、教職員に向けて Google フォームの URL を配布し、
回答を依頼
- ②調査期間:2025年(令和7年)6月23日～7月11日
- ③回答状況:生徒(市内全19校の生徒) 8,841人
保護者(市内全19校の保護者) 4,306人
教職員(市内全19校の教職員) 309人

(3) 調査結果の注意事項

- ①回答の中に、各質問項目において未記入等の箇所があるため、各質問における総数と有力回答数が合致しない場合がある。
- ②回答率については、小数第2位を四捨五入しているため、回答率の合計が100%とならない場合がある。
- ③複数回答を求めた質問では、回答者数を基数として回答率を算出しているため回答率の合計は100%を超える。

(4) アンケート調査結果について(抜粋)

アンケートの質問数は生徒12問、保護者7問、教職員2問で実施しました。(集計結果については参考資料参照) 報告書では一部を抜粋して以下に掲載します。

①現状の喫食状況、給食に関する意見について

・昼食に主に何を食べていますか

【生徒(回答8, 810人)】

	(カッコ内順位)
家庭で作ったお弁当	56.0% (1)
給食(デリバリー給食)	43.5% (2)
市販のおにぎり、パン	0.3% (3)
市販のお弁当	0.1% (4)

「家庭で作ったお弁当」を選択している生徒の 56.0%に次いで、「給食(デリバリー給食)」を選択している生徒が 43.5%となりました。

・給食を選択している理由を教えてください(複数回答)

【給食を食べていると回答した生徒(回答3, 802人)】

【お子様が給食を食べていると回答した保護者(回答2, 092人)】

	生徒 (カッコ内順位)	保護者 (カッコ内順位)
おいしいから	25.8% (4)	9.2% (7)
栄養バランスがいいから	39.6% (3)	69.6% (2)
持ち物が軽くなるから	42.6% (2)	33.7% (3)
家庭や友人などからすすめられたから	15.0% (6)	1.1% (9)
衛生的だと思うから	5.4% (9)	24.1% (5)
安いから	24.3% (5)	27.1% (4)
好きだから	8.8% (7)	-
子どもが給食を希望するから	-	10.1% (6)
家庭弁当を作る負担を減らしたいから	66.1% (1)	86.1% (1)
周りが食べているから	5.5% (8)	1.6% (8)

【生徒】

「家庭弁当を作る負担を減らしたいから」(66.1%)、「持ち物が軽くなるから」(42.6%)が上位という結果になりました。次いで「栄養バランスがいいから」、「おいしいから」が選

定理由として上がっていることから、本市の給食は栄養バランスがよく、おいしい給食であるという評価を生徒から得られていることが分かりました。

【保護者】

「家庭弁当を作る負担を減らしたいから」(86.1%)という結果となり、給食提供によって、保護者の家事の負担軽減に寄与しているという結果になりました。また次いで「栄養バランスがいいから」が選定理由として上がっており、本市の給食が保護者目線でも栄養バランスのよい給食として評価を得ていることが分かりました。

・給食を食べていない(選択していない)理由を教えてください(複数回答)

【給食を食べていないと回答した生徒(回答4, 572人)】

【お子様が給食を選択していないと回答した保護者(回答2, 188人)】

	生徒 (カッコ内順位)	保護者 (カッコ内順位)
家庭弁当を用意してくれるから	55.7% (1)	-
子どもが家庭弁当を希望するから	-	66.1% (1)
家の弁当等が好きだから	55.3% (2)	-
急な注文、キャンセルができないから	-	35.1% (2)
予約や入金が面倒だから	-	25.4% (3)
好き嫌いがあるから	32.3% (3)	19.8% (6)
おいしくなさそうだから	22.7% (4)	20.2% (5)
量が多いから	20.6% (5)	11.1% (8)
おかずが冷たいから	20.1% (6)	13.0% (7)
給食時間が短いから	15.8% (7)	20.3% (4)
取りに行くのが面倒だから	7.0% (8)	-
量が少ないから	3.5% (9)	3.0% (11)
周りが食べていないから	2.8% (10)	9.6% (9)
子どもが口にすることは家庭で用意したいから	-	3.9% (10)
食物アレルギーがあるから	2.6% (11)	2.2% (12)

【生徒】

「家庭弁当を用意してくれるから」(55.7%)、「家の弁当等が好きだから」(55.3%)が上位であり、生徒にとっては家庭弁当と給食を比較した場合、家庭弁当が選ばれる傾向にあると分かりました。

【保護者】

「子どもが家庭弁当を希望するから」(66.1%)が最も多い回答でした。

②今後の給食の在り方について

- ・給食を通して知ったこと、学んだことは何ですか(複数回答)

【生徒(回答3, 798人)】

	(カッコ内順位)
偏りがなく栄養バランスのとれた食事をする大切さ	46.8% (1)
特にない	31.8% (2)
みんなで楽しく食べることの大切さ	29.1% (3)
季節の旬のものや調理方法、献立のたて方など食材に関する知識	19.6% (4)
地産地消について	19.0% (5)
自然の恩恵や食に関わる人たちへの感謝の気持ち	18.0% (6)
日本の行事食や地域の郷土料理、特産物などの食文化	14.3% (7)
その他	1.8% (8)

「偏りがなく栄養バランスのとれた食事をする大切さ」が 46.8%と最多ではありますが、次いで「特にない」が 31.8%という結果になりました。

③今後の改善点について

- ・今の給食をより良くするために、変わって欲しいと思うことはどれですか(複数回答)

【給食を食べていると回答した生徒(回答3, 720人)】

【お子様が給食を食べていると回答した保護者(回答2, 021人)】

	生徒 (カッコ内順位)	保護者 (カッコ内順位)
おかずの温度	52.7% (1)	44.1% (2)
給食時間の長さ	49.9% (2)	47.4% (1)
味つけ	43.4% (3)	33.9% (3)
量の調整	35.0% (4)	23.8% (4)

「給食時間の長さ」、「おかずの温度」と回答した人は生徒、保護者ともに多いという結果でした。次いで「味つけ」、「量の調整」となりました。

- ・ごはんやおかずの量はどうです(どうでした)か

【給食を食べていると回答した生徒(回答3, 825人)】

	(カッコ内順位)
ちょうどよい	63.1% (1)

多い	25.0% (2)
少ない	11.8% (3)

ごはんやおかずの量についての回答でも「ちょうどよい」が 63.1%と過半数である一方、「多い」「少ない」という回答を合わせると 36.8%という結果になりました。

・今の給食で、何が改善されたら食べさせたいと思いますか(複数回答)

【お子様が給食を食べていないと回答した保護者(回答2, 144人)】

	(カッコ内順位)
全員が食べるようになったら	47.8% (1)
注文の予約の締め切り期限や払い込みの方法が変わったら	35.3% (2)
おかずが温かくなったら	28.5% (3)
給食時間が長くなったら	26.4% (4)
味つけが良くなったら	24.1% (5)
その他	15.2% (6)
量が調整できるようになったら	14.7% (7)
見た目(いろどり)が良くなったら	7.1% (8)

「全員が給食を食べるようになったら」(47.8%)が最も多いという結果となりました。

・「栄養バランスが良いこと」や「安全安心であること」に加え、藤沢市の中学校給食に求めることは何ですか(複数回答)

【生徒(回答8, 733人)】

【保護者(回答4, 294人)】

	生徒 (カッコ内順位)	保護者 (カッコ内順位)
おいしいこと	62.9% (1)	71.8% (1)
自分に合った量を食べられること	49.5% (2)	25.7% (5)
温かいこと	49.4% (3)	48.0% (3)
食べる時間が十分にあること	47.2% (4)	51.1% (2)
注文がしやすいこと	-	35.5% (4)
アレルギーへの対応があること	15.7% (5)	5.6% (8)
おかずの数が多いこと	11.9% (6)	12.2% (6)

給食の準備時間が短く済むこと	10.4% (7)	-
その他	2.2% (8)	5.8% (7)

【生徒】

「おいしいこと」(62.9%)、「自分に合った量が食べられること」(49.5%)、「温かいこと」(49.4%)、「食べる時間が十分にあること」(47.2%)が上位であることが分かりました。

【保護者】

生徒と同じく「おいしいこと」(71.8%)、「食べる時間が十分にあること」(51.1%)、「温かいこと」(48.0%)が入ってくることに加え、次いで「注文がしやすいこと」が求めることに上がることが分かりました。

5 課題分析

(1) 喫食率の上昇と提供体制のひっ迫

中学校給食の喫食率は徐々に増加しており、2025年(令和7年)4月の喫食率は40.6%でした。調理業務は、藤沢市を南部9校、北部10校に分けて調理業者2社に業務を委託しています。令和6年度の平均注文数は北部1,580食、南部1,870食でした。

各業者の調理限度食数は、北部で2,000食、南部で2,300食です。喫食率の上昇に伴い、調理限度食数を超える日もあります。現在は調理限度食数を超える日が連日ではないことや、調理や盛り付けの負担が大きい献立が続かないように設定したり、また盛り付け担当者の人員を調整する等の業者の工夫等で対応している状況です。また、配送可能な範囲内に同規模の提供が可能な調理業者もありません。

これらのことから、今後さらに喫食率が上がり、調理限度食数を常に超えるような状況になると、中学校給食を希望する生徒全員に届けることができなくなるおそれがあります。

(2) 食育の推進

中学校での給食の時間における食に関する指導は、選択制のため全員が同じ昼食を取っている状況にないことから、小学校と同様の指導まではできておらず、献立表での食育情報の掲載や月4回程度の校内放送の実施をしています。

「食に関する指導の手引き第2次改訂版(平成31年3月文部科学省)」では、学年段階ごとの目指す資質・能力の中で、中学校及び小学校において習得すべき項目が示されており、小中学校で切れ目のない食育の推進が求められていますが、これが実現されているとは言い難い状況です。

また、令和7年度中学校給食アンケートの結果によると、「給食を通して知ったこと、

学んだことは何ですか」という問いに対して 31.8%の生徒が「特にない」と回答しており、給食の時間における食に関する指導については、内容の面からも結果の面からも不十分であることを裏付ける結果になりました。

(3) 昼食時間

本市の中学校の昼食時間は、15分を設定している学校が最も多くなっています。食缶形式の給食を実施している他市の中学校では、20分から35分の学校が多い中で、短い時間といえます。

デリバリー方式の給食では、食缶形式と比較すると、配膳などの準備にほとんど時間がかからないため、短い時間で給食を食べ始めることができますが、それでも、中学校給食に関するアンケートの中にも、「今の給食を良くするために変わってほしいと思うことはどれですか」という質問に対して「給食時間の長さ」と回答した方が、生徒、保護者ともに多く見られました。

(4) 食物アレルギーへの対応

現状は、3(1)に記載のとおり、です。

アンケートでは、「給食を食べていない(選択していない)理由を教えてください。」という質問に対して、「食物アレルギーがあるから」と答えたのが、生徒で 2.6%、保護者で 2.2%となっています。さらに、「藤沢市の中学校給食に求めること」という質問に対して、「アレルギーへの対応があること」と答えたのが、生徒で 15.7%、保護者で 5.6%となっています。食物アレルギーが、給食を食べていない理由としてはそれほど高くないものの、今後のさらなる対応を望む意見が少なくないことがうかがえます。

また「学校給食における食物アレルギー対応指針」(平成 27 年 3 月文部科学省策定)でも、学校給食における食物アレルギー対応の大原則として「食物アレルギーを有する児童生徒にも、給食を提供する。」「学校及び調理場の施設設備、人員等を鑑み無理な(過度に複雑な)対応は行わない。」とされていることから、アレルギーを有する児童生徒にも無理・過度ではない限り、給食提供を求められています。

6 学校給食を取り巻く現状

(1) 全国・県内他市町村の実施状況

全国の公立中学校の生徒数に対する完全給食実施状況は、令和6年度学校給食実施状況調査の結果によると、学校数ベースでは98%です。ただし一部の自治体で選択制の学校給食を実施していることと、重度のアレルギー等の理由から弁当を持参している生徒が存在していることから、喫食数ベースでは89.2%となっています。神奈川県内の給食実施状況は、藤沢市と同様の選択制デリバリー方式を実施している自治体が7市、全員喫食の食缶形式は11市11町、ミルク給食は2町です。

選択制デリバリー方式 (7市) ランチボックス形式	横浜市(R8年度全員制の移行予定) 相模原市(R8年度全員制の食缶形式に移行予定、現在は学校ごとにデリバリーとセンターの併用) 鎌倉市 茅ヶ崎市(R7年5月から全校実施開始) 座間市 伊勢原市 藤沢市
全員給食 (11市11町) 食缶形式	川崎市 横須賀市 厚木市 大和市 平塚市 三浦市 逗子市 海老名市 小田原市 秦野市 南足柄市 葉山町 寒川町 中井町 大井町 松田町 山北町 愛川町 二宮町 開成町 箱根町 湯河原町
ミルク給食(2町)	大磯町 真鶴町

(2) 無償化への体制整備

2025年(令和7年)2月25日の自由民主党、公明党及び日本維新の会の合意において、「給食無償化は小学校を念頭に、地方の実情等を踏まえ26年度に実現する。中学校への拡大もできるだけ速やかに実現する。」とされています。

また、同年6月13日に閣議決定された、いわゆる「骨太の方針」では、給食費の無償化について「令和8年度予算の編成過程において成案を得て、実現する。」とされています。

これらのことから、将来、国によって中学校給食も無償化されることも念頭に置いておく必要があります。

中学校給食が無償化された場合には、公平性の観点から全員制への移行が必須となることから、その状況にも対応できる体制の構築が必要です。

7 当委員会の結論

(1) 選択制か全員制かについて

当委員会では、5課題分析のうちの「(2)食育の推進」に関し、生徒に対するアンケート結果で、「給食を通して知ったこと、学んだこと」が「特にない」との回答が31.8%に上ったことを大変重く受け止めました。中学校給食導入時に教育委員会が策定した「中学校給食実施にあたっての基本方針」では、中学校給食の実施目的として「給食を通しての食育の推進」が掲げられていますが、十分な食育の推進がされたとは言えない状況にあります。

この状況を踏まえると、当委員会としては、小学校からの6年間に引き続き、義務教育の9年間継続した食育を実施する必要があり、そのため、生徒が食に関する知識を正しく身に着けるため、生きた教材としての給食が大変重要であると考えます。

また、保護者へのアンケート項目の「今の給食で、何が改善されたら食べさせたいと思いますか」という問いに対し、回答者の約半数が「全員が食べるようになったら」という回答を選択しており、全員制を望む声が多いことが伺えます。また、35.3%の回答者が「注文の予約の締め切り期限や払い込みの方法が変わったら」食べさせたいと回答していますが、全員制に移行することで、煩雑だった予約が不要となり、支払いが簡素化できる利点も挙げられます。

さらに、国による無償化も視野に入れると、ここで全員制へ移行することでその体制の整備もすることができます。

以上のことから、当委員会としては、全員制に移行することに伴うアレルギー対応・日課見直し・教職員への負担などの課題についてつぶさに検討できたわけではないものの、少なくともこれらの点においては全員制が望ましいと考えます。

(2) 実施方法の比較

次に、全員制で実施することを前提に、実施方法を比較します。

実施方法には、主に自校方式、親子方式、センター方式、デリバリー方式があります。ただし、「5課題分析」で分析したように、調理業者のみで提供するデリバリー方式は、全員制で実施するのに必要となる提供数を確保できないことから、除外します。

なお、当委員会における各実施方式の概要は次のとおりです。

方式	概要
自校方式	中学校内の給食室で調理、配送なし 食缶での提供
親子方式	小学校内の給食室(親)で調理し、近隣の中学校(子)へ配送 食缶での提供
センター方式	給食センターで調理し、各中学校へ配送

	食缶またはランチボックスでの提供
デリバリー方式	調理業者の調理場で調理し、ランチボックスに盛付後、各中学校へ配送 ランチボックスでの提供

ア 自校方式

すべての中学校に新たに調理場を整備する必要がありますが、大半の中学校では、現状の敷地内にその余地がありません。

また、それ以外の中学校についても、車両の動線について、安全性確保の観点からの生徒の活動動線との関係も含めて詳細に検討する必要があり、その結果、実現不可となる可能性もあります。

以上のことから、全校での自校方式の実現は、困難な状況にあります。

イ 親子方式

親となる小学校の大半で調理場を拡張する必要がありますが、そのための敷地の余地がない小学校があることから、現状の小学校の敷地では、すべての中学校に親となる小学校を組み合わせることができません。また、仮に敷地の問題がクリアできたとしても、拡張工事期間中はその小学校の給食提供を一時停止する必要があるという課題もあります。

これらのことから、全校での親子方式の実現も困難な状況にあります。

ウ センター方式

(ア) 調理業者のデリバリー方式との併用による実現可能性

市では、環境事業センター旧南部収集事務所跡地を候補地として、学校給食センターの整備について検討されており、これが実現すれば6,000食規模の提供が可能となります。

全員への提供には10,000食の提供体制が必要となることから、学校給食センター単体では賄うことができませんが、現状の調理業務の委託によるデリバリー方式も継続することで、全員制の実現が可能となります。

(イ) 食缶形式とランチボックス形式の比較

食缶形式は、主食、主菜、副菜のすべてを温かい状態で提供できることや小学校と同様であることから、中学校に関してもこれを望む声が根強くあります。ただ、デリバリー方式では取り入れることができないことから、全員制の実施にはセンター方式とデリバリー方式を併用せざるを得ない中では、全校で食缶形式を実施することはできません。

全校で実施できなければ、全校で統一的な食育を行うことが難しくなることや、学校間で授業や部活動時間に差が生じる等の支障があることから、消極的にならざるを得ません。また、各フロアへの運搬時間や配食時間がかかり日課に大きな影響を与えること及び食缶を荷受けするための大規模な改修工事が必要な配膳室が多数あり移行に時間を要することが課題です。これに対して、ランチボックス形式は、全生徒へ同一の献立の提供が行えるため統一的な食育が実施しやすいこと、配膳室の大規模な改修が不要であること、日課への影響が食缶形式と比較して小さいこと等の点が、食缶形式と比べて優位であると言えます。

なお、各実施方式の内容比較は次のとおりとなります。

比較項目	自校方式 (食缶形式)	親子方式 (食缶形式)	センター方式 (食缶形式)	センター方式とデリバリー方式 の併用 (ランチボックス形式)
イニシャル	88 億円	98 億円	100 億円～112 億円	50 億円
ランニング(15 年間)	148 億円	152 億円	135 億円～154 億円	151 億円
想定費用合計(税抜)	236 億円	250 億円	235 億円～266 億円	201 億円
特記事項			センター方式(食缶)は、自校方式か親子方式と組み合わせる、またはセンターを2つ整備することで全員分の調理が可能のため、金額に幅があります	調理業者のデリバリー方式とセンター方式のランチボックス形式の併用
アレルギー対応	対応可能だが、施設や人員により対応限界がある		対応可能だが、対応アレルギーの品目に制限がある	
学校ごとの献立	各校それぞれの行事に合わせた対応が可能	小中学校での行事に違いがあるため難しい	統一献立のため対応は難しい	統一献立のため対応は難しい
配膳方法	クラスでの盛付けが必要	クラスでの盛付けが必要	クラスでの盛付けが必要	盛付けられたものを受け取る
日課への影響	配膳時間への考慮が必要	配膳時間への考慮が必要	配膳時間への考慮が必要	比較的少ない
献立内容	量:調整可能 温度:温かい 品数:品数はランチボックス形式より少ない			量:一食分の量を盛り付けて提供 温度:食中毒防止のため、おかずは冷却 汁物とご飯は温かい 品数:品数が多い
実現可能性	×	×	△	○

(3) 結論

以上のことから、全員制を実現するための方式については、全員が同じ給食を食べることによる食育の推進と学校現場への過度な負担とならない配慮、またなるべく早い全員給食の実施に向けた期間や費用面を考慮した方式が望ましく、給食センターを整備してのデリバリー方式が望ましいと考えます。

また、実現にあたってはアレルギーがある生徒への対応や喫食時間に対する配慮など、当委員会の議論の中で上がった課題について、中学校給食運用に関する多角的な精査が行われることを望みます。

8 付帯意見

検討委員会での審議において、中学生の食を取り巻く環境を整理し、健全な食に関する知識を培うこと、また安心して安全な給食を継続的に提供できる環境を整えるため、給食センターの新設による給食提供の安定化を図り、全員制の給食を実現することで食育を進めていくことについて報告がありましたが、加えて次の3点についても付記し意見とします。

(1) 給食運営の構築

全員喫食を実施するに当たり、学校現場に過度な負担とならないよう十分に意見を聞いた上で方針を決定するとともに、配慮を持って給食運営の制度を構築すること。

(2) 食物アレルギーへの対応

給食の提供に食物アレルギー対応が加わる際には、課題を整理し十分に準備を行い、安全な提供体制を講じること。

(3) 給食時間の確保について

生徒及び保護者へのアンケートに、「給食時間を延ばしてほしい」という旨の意見が多く見られること、また食育の充実を図るため、各校の状況にあわせ可能な範囲で十分な給食時間を確保するよう努めること。

以上

(参考資料)

- ・藤沢市中学校給食検討委員会設置要綱
- ・藤沢市中学校給食検討委員会委員名簿
- ・藤沢市中学校給食検討委員会開催経過
- ・中学校給食に関するアンケート内容及び結果

藤沢市中学校給食検討委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 藤沢市立中学校（以下「中学校」という。）に在籍する生徒の食をとりまく現状、中学校給食の現状と方向性その他の中学校給食における食育の課題整理などを行い、さらに今後の中学校給食について検討・協議を行い、具体的な方向性を示すことを目的として、藤沢市中学校給食検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 中学生をとりまく食の現状を資料、現地調査等で十分に検証し、課題や状況を理解し把握すること。
- (2) 中学校の学校給食のあり方について、他市の状況等を調査し、検討・協議を行うこと。
- (3) 調査した内容を十分に審議し、中学校給食のあり方について具体的な方向性を示すこと。
- (4) その他委員長が必要と認めた事項について、調査・検討・協議すること。

(組織)

第3条 委員会は、別表の委員をもって組織する。

(委員長及び職務代理)

第4条 委員会に委員長を1名置き、委員がこれを互選する。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要により委員長が招集する。ただし、この要綱の施行後最初の会議は、教育長が招集する。

- 2 委員会は、委員長を含め委員の3分の2以上の出席により成立する。
- 3 委員会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(任期)

第6条 委員長及び委員の任期は、令和7年5月30日から令和8年3月31日までとする。

(関係者の出席)

第7条 委員長は、必要と認める時は、事案に係る者を委員会に出席させ、説明を求め、意見を聴く事ができる。

(事務局)

第8条 委員会に関する庶務は、学校給食課が行う。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、令和7年5月30日から施行する。

別表（第3条関係）

選出区分	人数
学識経験者	1人
藤沢市立小中学校校長会	2人
栄養教諭	1人
小中学校教諭	2人
保護者代表	2人

藤沢市中学校給食検討委員会 委員名簿

	役職	氏名	所属
1	委員	秋吉 美穂子	文教大学教授
2	委員	近藤 千鶴	大鋸小学校 校長
3	委員	加瀬 晶	六会中学校 校長
4	委員	副田 寛之	六会小学校 教諭
5	委員	東海林 元	善行中学校 教諭
6	委員	柳澤 望	藤沢の子どもたちのためにつながる会
7	委員	金田 久美子	藤沢の子どもたちのためにつながる会
8	委員	中澤 淑美	栄養教諭

事務局：藤沢市教育委員会 学校給食課

藤沢市中学校給食検討委員会 開催経過

第1回 藤沢市中学校給食検討委員会

開催日：2025年(令和7年)5月30日(金)

【議事】

各委員自己紹介の後、藤沢市中学校給食検討委員会設置要綱第4条に基づき、委員長に文教大学教授 秋吉美穂子委員を互選で選出し、委員長の指名により職務代理者に加瀬委員を指名。

- ①藤沢市中学校給食検討委員会について
- ②本市の中学校給食の状況について
- ③アンケートの実施について

第2回 藤沢市中学校給食検討委員会

開催日：2025年(令和7年)7月30日(水)

【議事】

- ①アンケート結果の報告について
- ②中学校給食の実施方式について

第3回 藤沢市中学校給食検討委員会

開催日：2025年(令和7年)9月10日(水)

【議事】

- ①中学校給食の実施方針の検討について
- ②検討結果報告書の骨子(案)について

第4回 藤沢市中学校給食検討委員会

開催日：2025年(令和7年)10月29日(水)

【議事】

- ①検討結果報告書の内容(案)について
- ②今後のスケジュールについて

朝食及び中学校給食に関するアンケート (生徒)

このアンケートは、朝食及び中学校給食についての状況を把握するために行うものです。

なお、中学校給食のアンケート結果は、今後の中学校給食について検討する上での参考とします。

ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

* 必須の質問です

1. 学校はどこですか *

Dropdown

1つだけマークしてください。

- 第一
- 明治
- 鶴沼
- 六会
- 片瀬
- 御所見
- 湘洋
- 長後
- 藤ヶ岡
- 高浜
- 善行
- 秋葉台
- 大庭
- 村岡
- 湘南台
- 高倉
- 滝の沢
- 大清水
- 羽鳥

2. 何年生ですか *

1つだけマークしてください。

- 1年生
- 2年生
- 3年生

ここからは、朝食についての質問です

3. 学校に来ている5日間は朝食を食べていますか *

1つだけマークしてください。

- 1,毎日食べる 質問5にスキップします
- 2,食べる日が多い 質問4にスキップします
- 3,食べない日が多い 質問4にスキップします
- 4,食べない 質問4にスキップします

質問4にスキップします

2,食べる日が多い、3,食べない日が多い、4,食べない を選んだ人にお聞きします

4. 朝食を食べない理由は何ですか? あてはまるものすべてにチェックをしてください。 *

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1,食べる時間がない
- 2,食欲がない
- 3,食事の用意がない
- その他: _____

今日の朝食はどんなものを食べましたか。食べたものすべてにチェックをしてください。

5. 主食*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1.ごはん（おにぎり・もちなど）
- 2.食パン・ロールパン
- 3.調理パン(サンドイッチ・ピザなど)
- 4.菓子パン(メロンパン・クリームパンなど)
- 5.シリアル
- 6.めん類
- 7.主食なし
- その他: _____

6. 主菜*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1.ウインナー・ハムなど
- 2.卵料理
- 3.肉類
- 4.魚類
- 5.納豆
- 6.煮物（カレー・シチュー・肉じゃがなど）
- 7.主菜なし
- その他: _____

7. 副菜*

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1.野菜類（おひたし・サラダなど）
- 2.汁物(スープ・みそ汁など)
- 3.くだもの
- 4.副菜なし
- その他: _____

8. 乳製品

当てはまるものをすべて選択してください。

- 1.牛乳
- 2.ヨーグルト・チーズ
- 3.乳製品なし

9. その他

ここからは、中学校給食についての質問です。
中学校給食のアンケート結果は、今後の中学校給食について検討する上での参考とします。

ご協力くださいますよう、よろしくお願いたします。

10. 昼食に主に何を食べていますか

1つだけマークしてください。

- 給食（デリバリー給食） 質問 13 にスキップします
- 家庭で作ったお弁当 質問 11 にスキップします
- 市販のお弁当 質問 11 にスキップします
- 市販のおにぎり、パン 質問 11 にスキップします

主に給食を食べていない方にお聞きします

11. 給食を食べていない理由を教えてください 【3つ以内で選んでください】

当てはまるものをすべて選択してください。

- 周りが食べていないから
- 好き嫌いがあるから
- 取りに行くのが面倒だから
- 給食時間が短いから
- 食物アレルギーがあるから
- 家庭弁当を用意してくれるから
- 家の弁当等が好きだから
- 量が多いから
- 量が少ないから
- おかずが冷たいから
- おいしくなさそうだから

12. 全員が給食を食べることになったらどう思いますか

1つだけマークしてください。

- よいと思う
- 選択できる方がよい
- 給食はやめてほしい

質問 19 にスキップします

主に給食を食べている方にお聞きします

13. 給食を食べている理由を教えてください 【3つ以内で選んでください】

当てはまるものをすべて選択してください。

- おいしいから
- 栄養バランスがいいから
- 持ち物が軽くなるから
- 家族や友人などからすすめられたから
- 衛生的だと思うから
- 安いから
- 好きだから
- 家庭弁当を作る負担を減らしたいから
- 周りが食べているから

14. 味はおいしい（おいしかった）ですか

1つだけマークしてください。

- おいしい 質問 16 にスキップします
- ふつう 質問 16 にスキップします
- おいしくない 質問 15 にスキップします

おいしくないを選択した方に質問です

15. 「おいしくない（なかった）」主な理由を1つ教えてください

1つだけマークしてください。

- 苦手な食材が多いから
- 味が合わない（うすい、こい）から
- おかずが温かくないから
- 好きな献立が少ないから

16. ごはんやおかずの量はどうです（どうでした）か

1つだけマークしてください。

- 多い
- ちょうどよい
- 少ない

17. 給食を通して知ったこと、学んだことは何ですか (複数回答可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- 偏りがなく栄養バランスのとれた食事をすることの大切さ
- みんなで楽しく食べることの大切さ
- 季節の旬のものや調理方法、献立のたて方など食材に関する知識
- 自然の恩恵や食に関わる人たちへの感謝の気持ち
- 日本の行事食や地域の郷土料理、特産物などの食文化
- 地産地消について
- 特になし
- その他: _____

18. 今の給食をより良くするために、変わってほしいと思うことはどれですか (複数回答可)

当てはまるものをすべて選択してください。

- 味つけ
- 量の調整
- 給食時間の長さ
- おかずの温度
- 見た目 (いろいろ)
- その他: _____

質問 19 にスキップします

ここからはみなさんにお聞きします

19. 「栄養バランスが良いこと」や「安全安心であること」に加え、藤沢市の中学校給食に求めることは何ですか 【3つ以内で選択してください】

当てはまるものをすべて選択してください。

- 自分に合った量を食べられること
- 温かいこと
- おかずの数が多きこと
- 給食の準備時間が短く済むこと
- 食べる時間が十分にあること
- おいしいこと
- アレルギーへの対応があること
- その他: _____

ここからは 中学校給食で好きな料理についての質問です

20. 給食を食べたことはありますか

※ここから先の質問の結果は後期の給食にてリクエストメニューを出す際の参考にします

1つだけマークしてください。

- はい 質問 21 にスキップします
- いいえ セクション 10 () にスキップ

給食を食べたことがある方に質問です

21. 主食で好きな料理は何ですか 【3つまで選択できます】

当てはまるものをすべて選択してください。

- カレーライス
- ドライカレー
- ビビンバ
- 焼肉丼
- チキンライス
- そぼろごはん
- 菜飯 (ツアيفアン)
- ガバオライス
- カレーピラフのクリームソースかけ
- ハヤシライス
- ソフトめんミートソース
- ソフトめんジャージャーめん
- パン
- パン (ジャム付き)
- ごはん・ふりかけ
- 特になし
- その他: _____

22. 肉料理で好きな料理はなんですか 【3つまで選択できます】

当てはまるものをすべて選択してください。

- チキンチキンごぼう
- 鶏肉の唐揚げ
- タンドリーチキン
- 炒り鶏
- 鶏肉のはちみつしょうが焼き
- ハンバーグ
- ブルコギ
- ミートボール（甘酢あん、ケチャップあえ）
- 揚げぎょうざ
- 鶏肉のアーモンドからめ
- 照り焼きチキン
- 豚肉のカレー煮
- 豚肉のしょうが煮
- 特になし
- その他: _____

24. 汁物で好きな料理は何ですか 【3つまで選択できます】

当てはまるものをすべて選択してください。

- みそ汁
- けんちん汁
- かきたまスープ
- ABCスープ
- コーンスープ
- ミネストローネ
- ジュリアンスープ
- 春雨スープ
- わかめスープ
- おでん
- パンブキンスープ
- 吉野汁
- 特になし
- その他: _____

23. 魚料理で好きな料理は何ですか 【3つまで選択できます】

当てはまるものをすべて選択してください。

- 鮭のチーズ焼き
- 鮭の塩焼き
- メルルーサのチーズ焼き
- 魚のフライ
- さわらのみそ焼き
- さばのヤンニョムカンジャンかけ
- いわしのかば焼き
- さばの塩焼き
- 太刀魚のバーベキューソース
- みそマヨネーズ焼き（白糸鰯、鮭など）
- 香草焼き（赤魚など）
- 特になし
- その他: _____

25. 副菜等で好きな料理は何ですか 【3つまで選択できます】

当てはまるものをすべて選択してください。

- マッシュポテト
- ツナポテト
- ペペロンチーノ
- ミートポテト
- コーン&ウィンナー
- 揚げじゃがいものそぼろ煮
- えびと小松菜の塩炒め
- 野菜の辛子しょうゆあえ
- 野菜のごまあえ
- チンジャオロースー
- キヤバツのナムル
- かぼちゃの塩バターあえ
- アーモンドフィッシュ
- きゅうりの香りづけ
- うずら卵と野菜の五目煮
- 鶏肉と大豆のうま煮
- かき揚げ
- こんにゃくの土佐煮
- しやしやしきそぼろ
- 大豆のカレー煮
- 特になし
- その他: _____

質問は以上です。
ご協力いただきありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

26. 好きなデザートは何ですか 【3つまで選択できます】

当てはまるものをすべて選択してください。

- フルーツあえ
- 冷凍みかん
- ゼリー
- ミニ揚げパン
- みたらしだんご
- 黒ごまだんご
- あずきもち
- 大学いも
- ブルーン

セクション 10 () にスキップ

中学校給食に関するアンケート（保護者）

このアンケートは、今後の中学校給食の方向性について考えるうえでの基礎資料とするために行うものです。

ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. お子様は昼食に主に何を食べていますか

※土日祝日を除く

1つだけマークしてください。

- 給食（デリバリー給食） 質問4にスキップします
 家庭で作ったお弁当 質問2にスキップします
 市販のお弁当 質問2にスキップします
 市販のおにぎり、パン 質問2にスキップします

給食以外のものを選択した方にお聞きします

2. 給食を選択していない理由を教えてください 【3つ以内で選んでください】

当てはまるものをすべて選択してください。

- 周りが食べていないから
 好き嫌いがあるから
 食物アレルギーがあるから
 子どもが家庭弁当を希望するから
 子どもが口にすることは家庭で用意したいから
 量が多いから
 量が少ないから
 おかずが冷たいから
 おいしくなさそうだから
 給食時間が短いから
 急な注文、キャンセルができないから
 予約や入金で面倒だから

3. 今の給食で、何が改善されたら食べさせたいと思いますか （複数選択可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 味つけが良くなったから
 給食時間が長くなったから
 量が調整できるようになったら
 おかずが温かくなったから
 見た目（いろどり）が良くなったから
 全員が食べるようになったら
 注文の予約の締め切り期限や払い込みの方法が変わったら
 その他: _____

質問6にスキップします

給食を選択した方にお聞きします

4. 給食を選択している理由を教えてください 【3つ以内で選んでください】

当てはまるものをすべて選択してください。

- おいしいから
 栄養バランスがいいから
 持ち物が軽くなるから
 家族や友人などからすすめられたから
 衛生的だと思うから
 安いから
 子どもが給食を希望するから
 家庭弁当を作る負担を減らしたいから
 周りが食べているから

5. 今の給食をより良くするために、変わってほしいと思うことはどれですか（複数回答可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- 味つけ
- 量の調整
- おかずの温度
- 給食時間の長さ
- 見た目（いろいろ）
- 予約の締切期限や給食費の払い込み方法
- その他: _____

質問 6 にスキップします

ここからはみなさんにお聞きします

6. 「栄養バランスが良いこと」や「安全安心であること」に加え、藤沢市の中学校給食に求めることは何ですか 【3つ以内で選択してください】

当てはまるものをすべて選択してください。

- 自分に合った量を食べられること
- 温かいこと
- おかずの数が多いこと
- 食べる時間が十分にあること
- おいしいこと
- アレルギーへの対応があること
- 注文がしやすいこと
- その他: _____

7. 家庭からみた給食の良い面は何ですか（複数回答可）

当てはまるものをすべて選択してください。

- お弁当作りの負担がなくなる
- 年齢に応じた栄養バランスの良い食事がとれる
- 給食を通じて家族の話題が増える
- 献立表などを通じて家庭での日々の献立作りに役立つ
- 食事時のあいさつなどの食事マナーが身につく
- みんなで同じものを食べることができる
- その他: _____

質問は以上です。
ご協力いただきありがとうございました。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

中学校給食に関するアンケート（教職員）

現在、藤沢市の中学校では選択制デリバリー方式の給食を実施しております。
今年度、藤沢市教育委員会では学識経験者や教員、保護者等からなる中学校給食検討委員会で中学校での昼食のあり方について様々な検討を行っております。
このアンケートは中学校給食検討委員会が、今後の中学校給食の方向性について考えるうえでの基礎資料とするために行うものです。
ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 「栄養バランスが良いこと」や「安全安心であること」に加え、生徒にとって藤沢市の中学校給食に必要なことは何ですか 【3つ以内で選択してください】

当てはまるものをすべて選択してください。

- おいしいこと
- 食べる量の調整ができること
- 温かいこと
- アレルギーへの対応があること
- 注文がしやすいこと
- 地場産や季節の食材が取り入れられていること
- 給食の準備時間が短く済むこと
- 食べる時間が十分にあること
- その他: _____

2. 給食を通して、生徒に伝えることができる食育はどのようなことがあると考えていますか

1つだけマークしてください。

- 偏りがなく栄養バランスのとれた食事をする大切さ
- みんなで楽しく食べることの大切さ
- 季節や旬のものや調理方法、献立のたて方など食材に関する知識
- 自然の恩恵や食に関わる人たちへの感謝の気持ち
- 日本の行事食や地域の郷土料理、特産物などの食文化
- 地産地消について
- 特にない
- その他: _____

質問は以上です。
ご協力いただきありがとうございます。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

藤沢市中学校給食アンケート(生徒) 集計結果

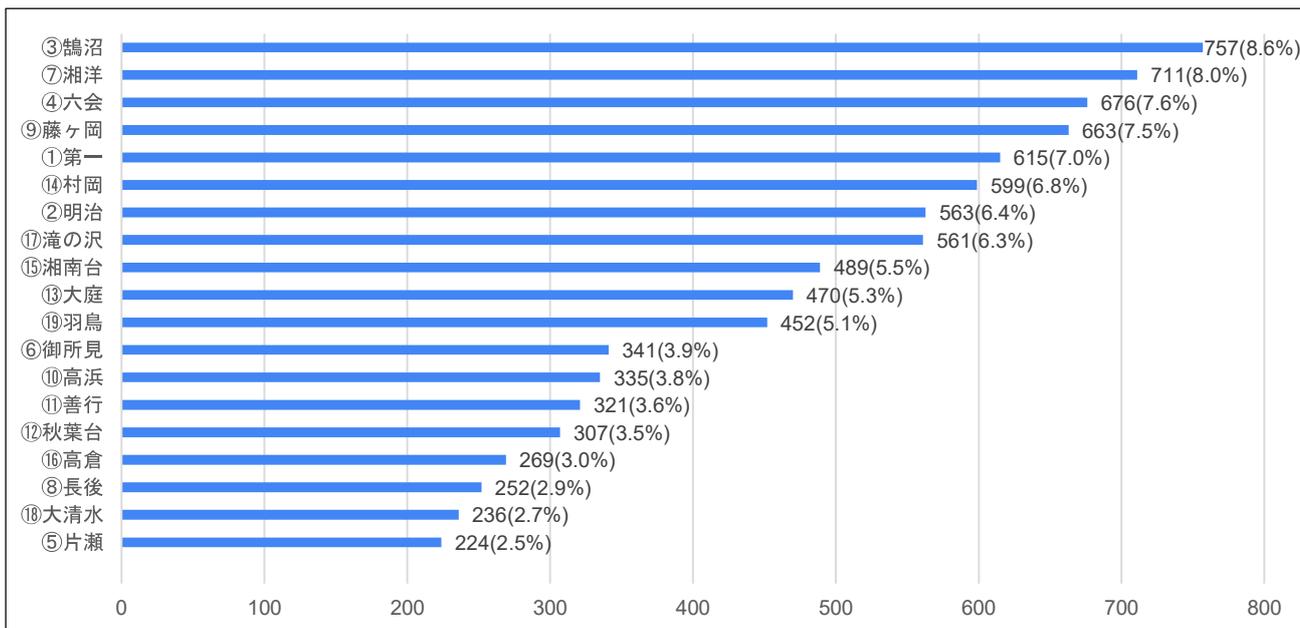
回答数:8,841人

Q1.学校はどこですか

8841件の回答

多い順に表記

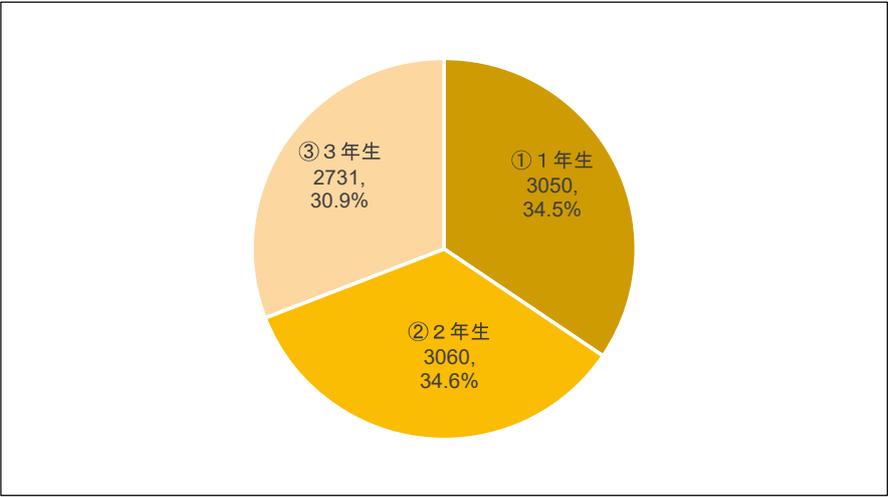
③鵜沼	757	8.6%
⑦湘洋	711	8.0%
④六会	676	7.6%
⑨藤ヶ岡	663	7.5%
①第一	615	7.0%
⑭村岡	599	6.8%
②明治	563	6.4%
⑰滝の沢	561	6.3%
⑮湘南台	489	5.5%
⑬大庭	470	5.3%
⑱羽鳥	452	5.1%
⑥御所見	341	3.9%
⑩高浜	335	3.8%
⑪善行	321	3.6%
⑫秋葉台	307	3.5%
⑯高倉	269	3.0%
⑧長後	252	2.9%
⑱大清水	236	2.7%
⑤片瀬	224	2.5%



Q2.何年生ですか

8841件の回答

①1年生	3,050	34.5%
②2年生	3,060	34.6%
③3年生	2,731	30.9%



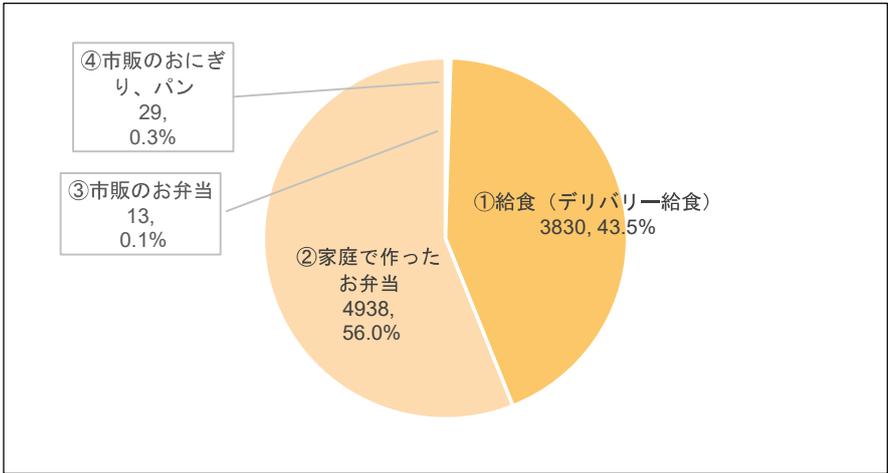
Q3.昼食に主に何を食べていますか

昼食に主に食べているものについては、家庭弁当が56%と最多。
次いでデリバリー給食が43.5%との結果になりました。
この数字は喫食率ともおおむね合致します。(2025年6月喫食率:41.9%)

8810件の回答

多い順に表記

②家庭で作ったお弁当	4,938	56.0%
①給食(デリバリー給食)	3,830	43.5%
④市販のおにぎり、パン	29	0.3%
③市販のお弁当	13	0.1%



Q4.給食を食べていない理由を教えてください(3つ以内)

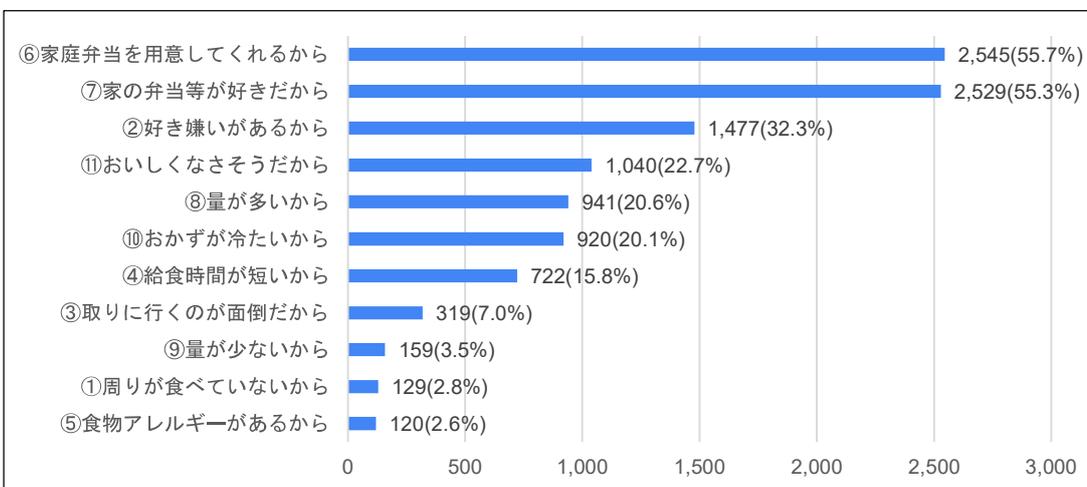
※Q3で給食以外を選択した方

「家庭弁当を用意してくれるから」「家の弁当等が好きだから」が上位に挙がりました。
生徒にとっては家庭弁当と給食を比較すると、家庭弁当が選ばれる傾向にあることがわかります。

4572件の回答

多い順に表記

⑥家庭弁当を用意してくれるから	2,545	55.7%
⑦家の弁当等が好きだから	2,529	55.3%
②好き嫌いがあるから	1,477	32.3%
⑪おいしくなさそうだから	1,040	22.7%
⑧量が多いから	941	20.6%
⑩おかずが冷たいから	920	20.1%
④給食時間が短いから	722	15.8%
③取りに行くのが面倒だから	319	7.0%
⑨量が少ないから	159	3.5%
①周りが食べていないから	129	2.8%
⑤食物アレルギーがあるから	120	2.6%



Q5.全員が給食を食べることになったらどう思いますか

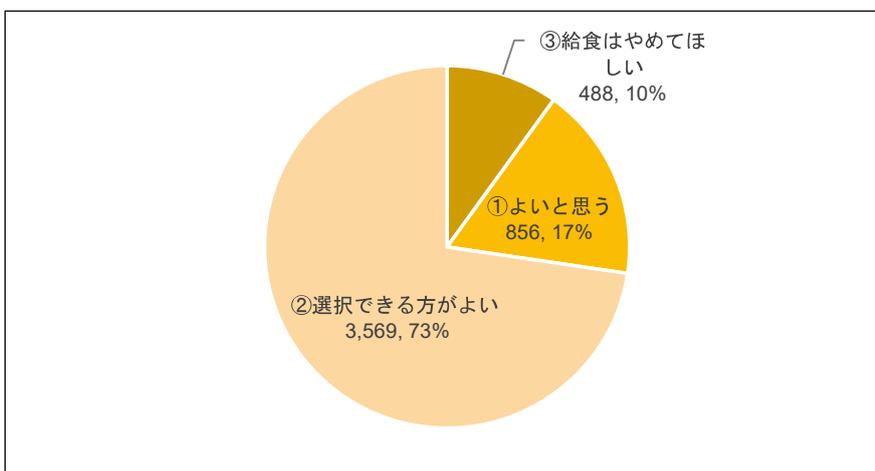
※Q3で給食以外を選択した方

給食以外を食べている方への質問では「選択できる方がよい」が最多でした。
次いで「よいと思う」の回答が17.4%でした。

4913件の回答

多い順に表記

②選択できる方がよい	3,569	72.6%
①よいと思う	856	17.4%
③給食はやめてほしい	488	9.9%



Q6.給食を食べている理由を教えてください(3つ以内)

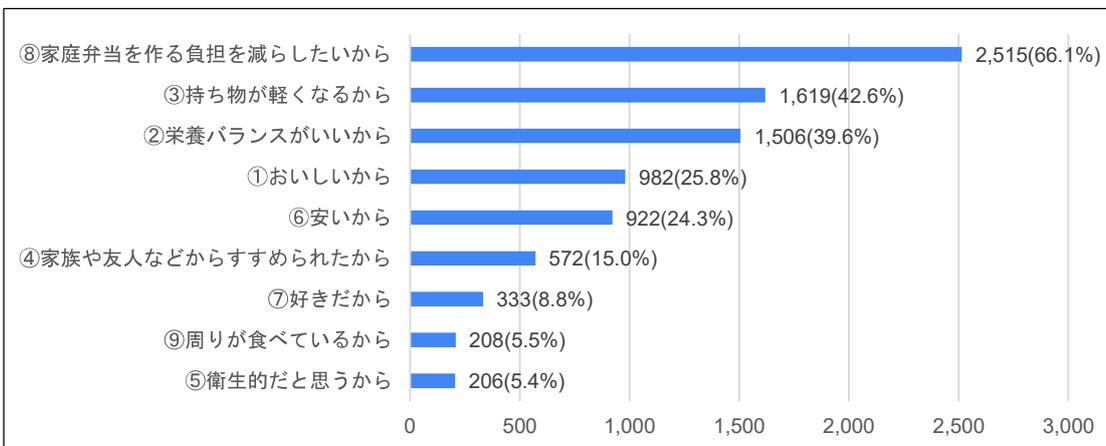
※Q3で給食を食べていると選択した方

「家庭弁当を作る負担を減らしたいから」が最多でした。
 食べている理由は様々ありますが、「栄養バランスがいい」「おいしい」「安い」など
 給食を好意的に捉えた意見もありました。

3802件の回答

多い順に表記

⑧家庭弁当を作る負担を減らしたいから	2,515	66.1%
③持ち物が軽くなるから	1,619	42.6%
②栄養バランスがいいから	1,506	39.6%
①おいしいから	982	25.8%
⑥安いから	922	24.3%
④家族や友人などからすすめられたから	572	15.0%
⑦好きだから	333	8.8%
⑨周りが食べているから	208	5.5%
⑤衛生的だと思うから	206	5.4%



Q7.味はおいしい(おいしかった)ですか

※Q3で給食を食べていると選択した方

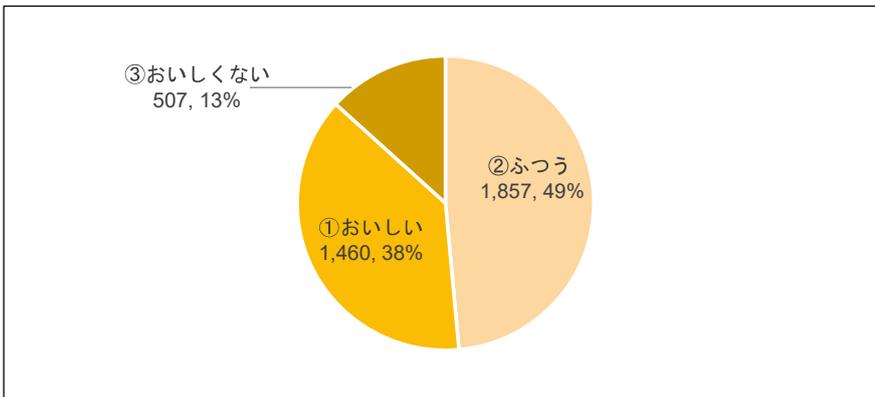
86.8%の方が「おいしい」「ふつう」と回答しています。
 「おいしくない」と答えた方の主な理由は「おかずが温かくない」「味が合わない」でした。

※Q7.Q8共通の所感

3824件の回答

多い順に表記

②ふつう	1,857	48.6%
①おいしい	1,460	38.2%
③おいしくない	507	13.3%



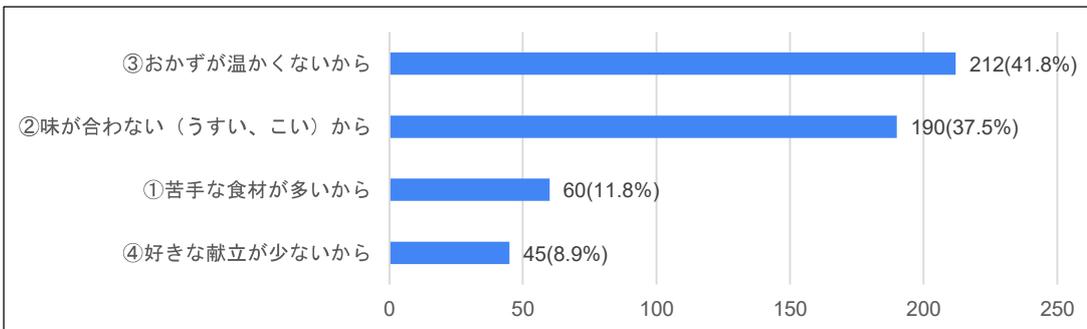
Q8.「おいしくない(なかった)」主な理由を1つ教えてください

※Q3で給食を食べている、Q7でおいしくないと選択した方

507件の回答

多い順に表記

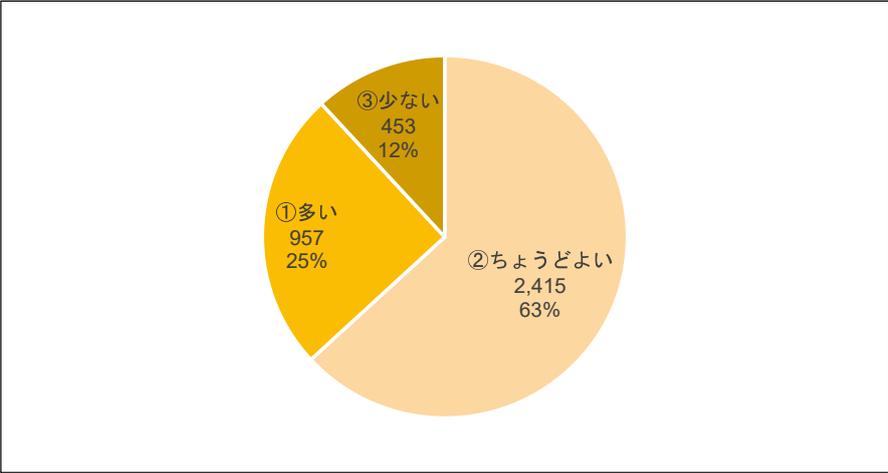
③おかずが温かくないから	212	41.8%
②味が合わない(うすい、こい)から	190	37.5%
①苦手な食材が多いから	60	11.8%
④好きな献立が少ないから	45	8.9%



Q9.ごはんやおかずの量はどうです(どうでした)か
※Q3で給食を食べていると選択した方

ごはんやおかずの量について「ちょうどよい」が63.1%と過半数である一方で、「多い」「少ない」を合わせると36.8%という結果になりました。

3825件の回答	多い順に表記	
②ちょうどよい	2,415	63.1%
①多い	957	25.0%
③少ない	453	11.8%



Q10.給食を通して知ったこと、学んだことは何ですか(複数回答可)

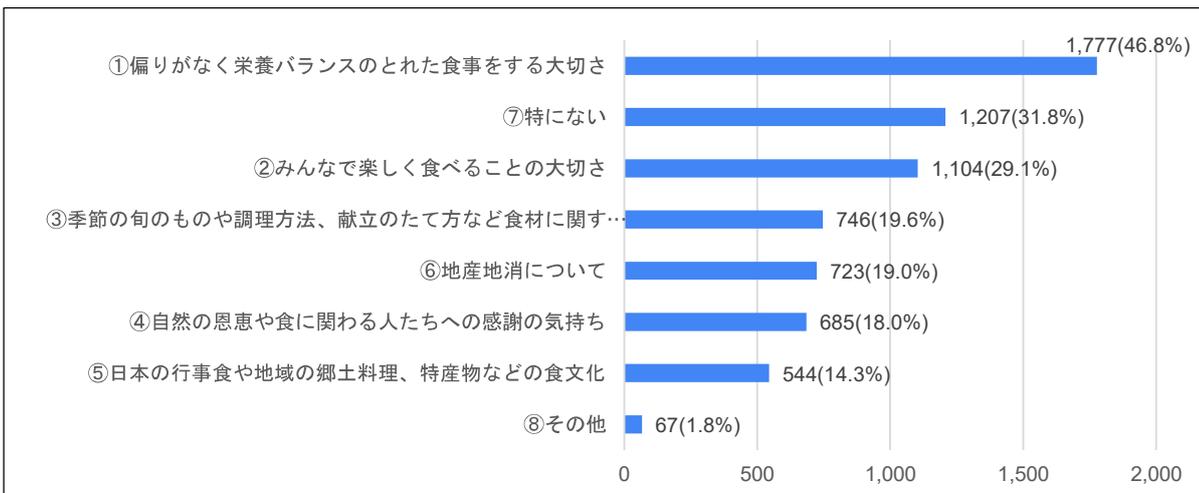
※Q3で給食を食べていると選択した方

「偏りがなく栄養バランスのとれた食事をする大切さ」が46.8%と最多でした。次いで「特になし」が31.8%となりました。

3798件の回答

多い順に表記

回答内容	件数	割合
①偏りがなく栄養バランスのとれた食事をする大切さ	1,777	46.8%
⑦特になし	1,207	31.8%
②みんなで楽しく食べることの大切さ	1,104	29.1%
③季節の旬のものや調理方法、献立のたて方など食材に関する知識	746	19.6%
⑥地産地消について	723	19.0%
④自然の恩恵や食に関わる人たちへの感謝の気持ち	685	18.0%
⑤日本の行事食や地域の郷土料理、特産物などの食文化	544	14.3%
⑧その他	67	1.8%



「その他」について(抜粋)

- ・美味しいものを食べると、その後の5、6時間目も耐えられる。
- ・食べ物は温かいほうが美味しいということ
- ・美味しく食べていられる人生の楽しさ
- ・家のご飯に感謝
- ・弁当のありがたさ
- ・米の価格が高騰していても値段が変わらない事

Q11.今の給食をより良くするために、変わってほしいと思うことはどれですか(複数回答可)

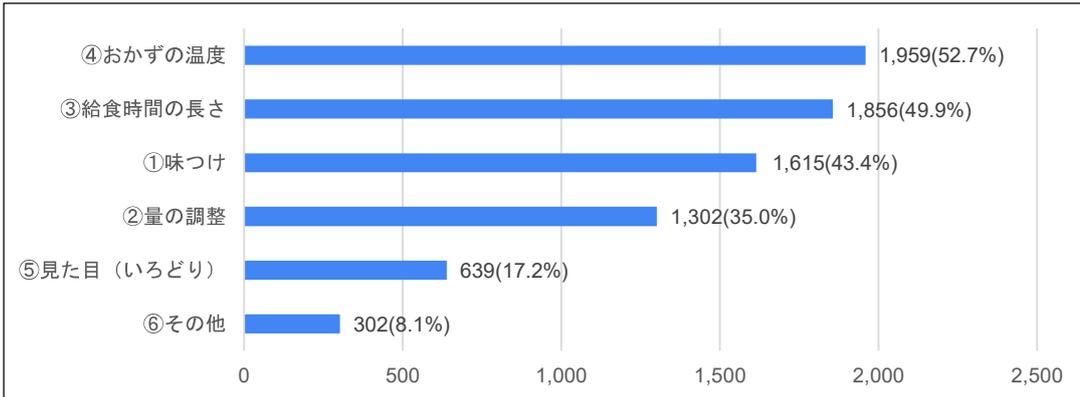
※Q3で給食を食べていると選択した方

変わってほしいと思うことは「おかずの温度」が最多、次に「給食時間の長さ」「味つけ」となりました。

3720件の回答

多い順に表記

④おかずの温度	1,959	52.7%
③給食時間の長さ	1,856	49.9%
①味つけ	1,615	43.4%
②量の調整	1,302	35.0%
⑤見た目(いろいろ)	639	17.2%
⑥その他	302	8.1%



「その他」について(抜粋)

特になし(26件)

- ・特になし
- ・特にない。今のままが一番満足

容器の形、匂いなど(15件)

- ・汁の蓋を開けたときに水になった湯気が垂れてくるのをどうにかしてほしい
- ・保冷剤がくさい。汁物の蓋が閉まりきっていない、果物がぬるい
- ・ご飯が入っている入れ物 食べにくい

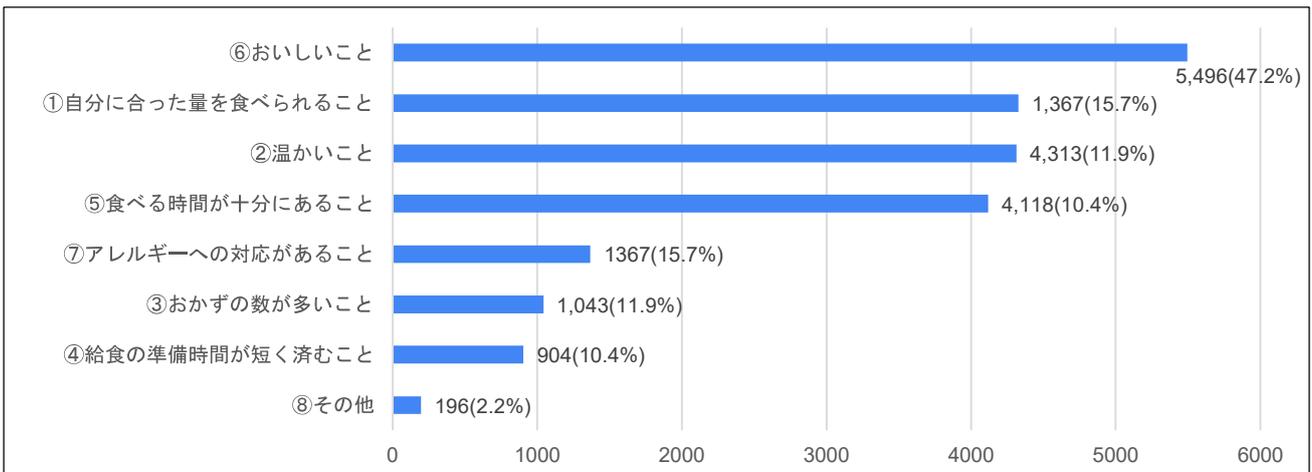
自校式、小学校と同じ給食になったら(7件)

- ・小学校みたいに給食室を作ってほしい。理由おかずが冷たいから。
- ・小学校の給食と同じ味がいい

Q12.「栄養バランスが良いこと」や「安全安心であること」に加え、藤沢市の中学校給食に求めることは何ですか(3つ以内)

「おいしいこと」「自分に合った量を食べられること」「温かいこと」「食べる時間が十分にあること」の4項目が上位に挙がりました。

8733件の回答		多い順に表記
⑥おいしいこと	5,496	62.9%
①自分に合った量を食べられること	4,326	49.5%
②温かいこと	4,313	49.4%
⑤食べる時間が十分にあること	4,118	47.2%
⑦アレルギーへの対応があること	1,367	15.7%
③おかずの数が多いこと	1,043	11.9%
④給食の準備時間が短く済むこと	904	10.4%
⑧その他	196	2.2%



「その他」について(抜粋)

特になし(14件)

小学校のような給食(4件)

- 小学校の給食みたいに各中学校で給食を作ること
- ○○中学校に給食室みたいなものが欲しい。

その他(抜粋)

- 放送委員でお弁当を持って移動することがあるのでおぼんとかほしいです。
- 自分でメニューを作りたい
- おかずが皿から取り出しやすいこと。
- 日によってあるものからセレクトできる

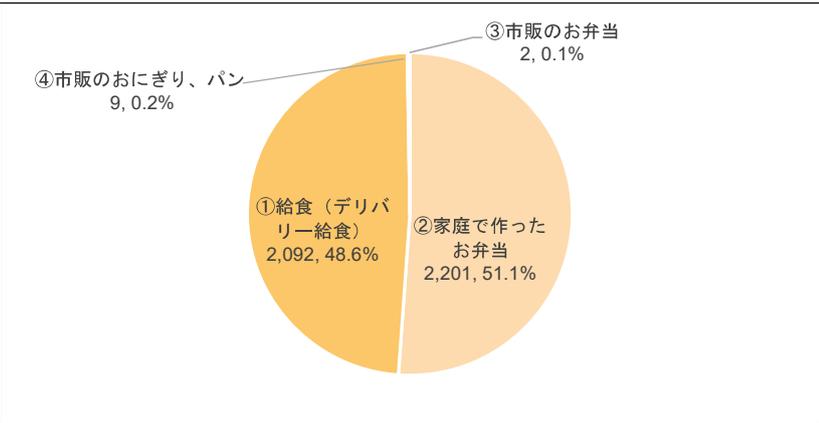
藤沢市中学校給食アンケート(保護者) 集計結果

回答数:4,306人

Q1.お子様は昼食に主に何を食べていますか
※土日祝日を除く

家庭弁当が51.1%、給食が48.6%という結果になりました。
生徒の回答ともおおむね一致しています。

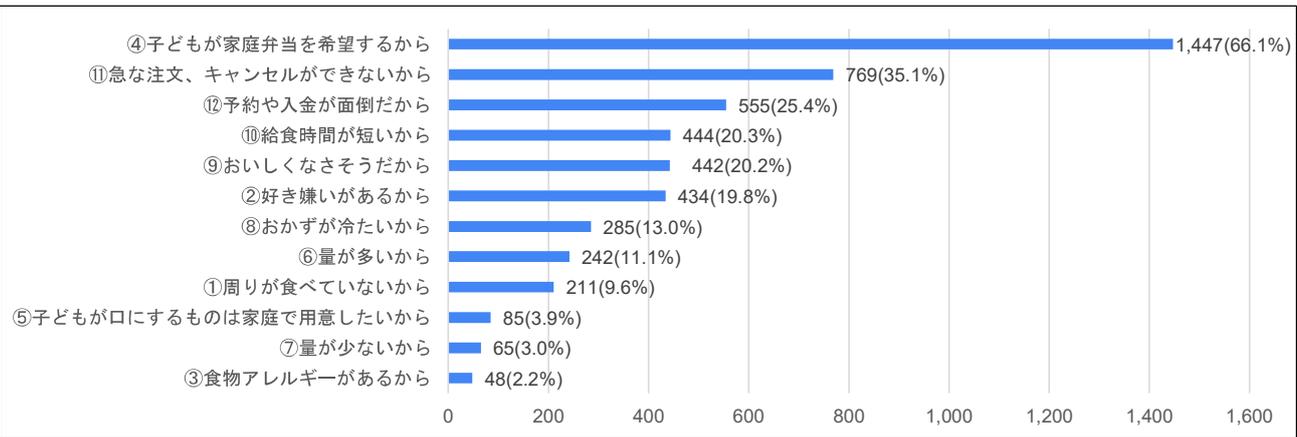
4304件の回答		多い順に表記
②家庭で作ったお弁当	2,201	51.1%
①給食(デリバリー給食)	2,092	48.6%
④市販のおにぎり、パン	9	0.2%
③市販のお弁当	2	0.1%



Q2. 給食を選択していない理由を教えてください(3つ以内)
※Q1で給食以外を選択した方

給食を選択していない理由は「子どもが家庭弁当を希望するから」が最も多く、66.1%の方が回答しました。
また、何が改善されたら給食を食べさせたいかの問いでは「全員が食べるようになったら」が最も多く、47.8%の方が回答しました。
※Q2Q3共通

2188件の回答		多い順に表記
④子どもが家庭弁当を希望するから	1,447	66.1%
⑪急な注文、キャンセルができないから	769	35.1%
⑫予約や入金が面倒だから	555	25.4%
⑩給食時間が短いから	444	20.3%
⑨おいしくなさそうだから	442	20.2%
②好き嫌いがあるから	434	19.8%
⑧おかずが冷たいから	285	13.0%
⑥量が多いから	242	11.1%
①周りが食べていないから	211	9.6%
⑤子どもが口にすることは家庭で用意したいから	85	3.9%
⑦量が少ないから	65	3.0%
③食物アレルギーがあるから	48	2.2%

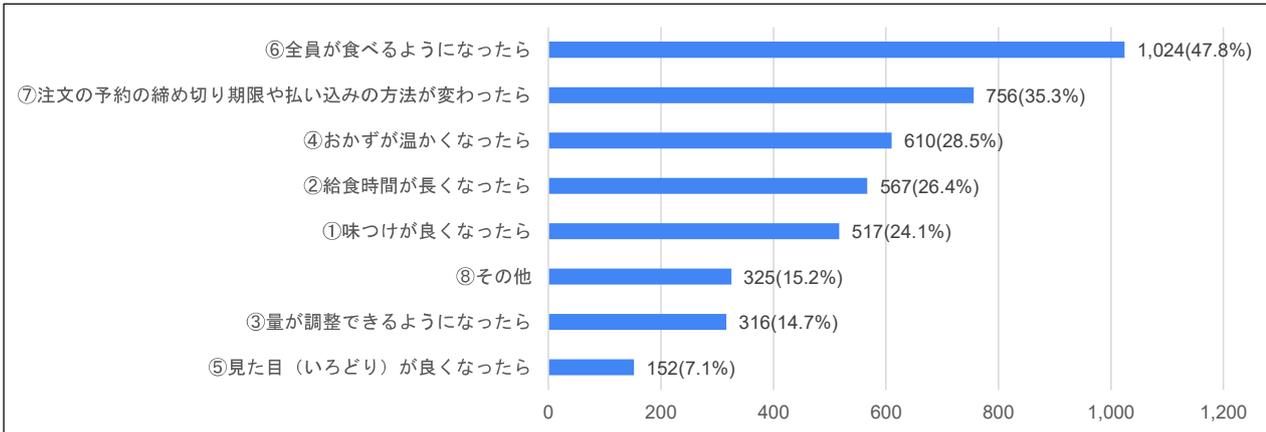


Q3. 今の給食で、何が改善されたら食べさせたいと思いますか(複数選択可)
 ※Q1で給食以外を選択した方

2144件の回答

多い順に表記

改善項目	件数	割合
⑥全員が食べるようになったら	1,024	47.8%
⑦注文の予約の締め切り期限や払い込みの方法が変わったら	756	35.3%
④おかずが温かくなったら	610	28.5%
②給食時間が長くなったら	567	26.4%
①味つけが良くなったら	517	24.1%
⑧その他	325	15.2%
③量が調整できるようになったら	316	14.7%
⑤見た目(いろいろ)が良くなったら	152	7.1%



「その他」で回答があったものから抜粋

給食内容(おいしくなったら、〇〇になったら等) 63件

- ・普通盛りご飯で多い、小盛り、普通盛り、大盛りの3択にして欲しい。
- ・子どもが食べたいようなメニュー
- ・アレルギー対応がなされていればありがたいです

自校式、小学校と同じ給食になったら 42件

- ・小学校のように学校で作る給食室があったら
- ・小学校の給食が好きすぎて、中学校の給食は、食べたがらない。
- ・小学校の校内調理で作られる給食が非常に優秀なため(温かさ美味しさ量の調整等)、比較されるとなかなか回答が難しい

子どもが希望したら 23件

- ・子どもが給食食べたいと言ったら
- ・子どもが食べると言ってくれたら食べさせたい

無償化になったら、価格が安くなったら 15件

- ・給食費が無料
- ・値段が安くなったら

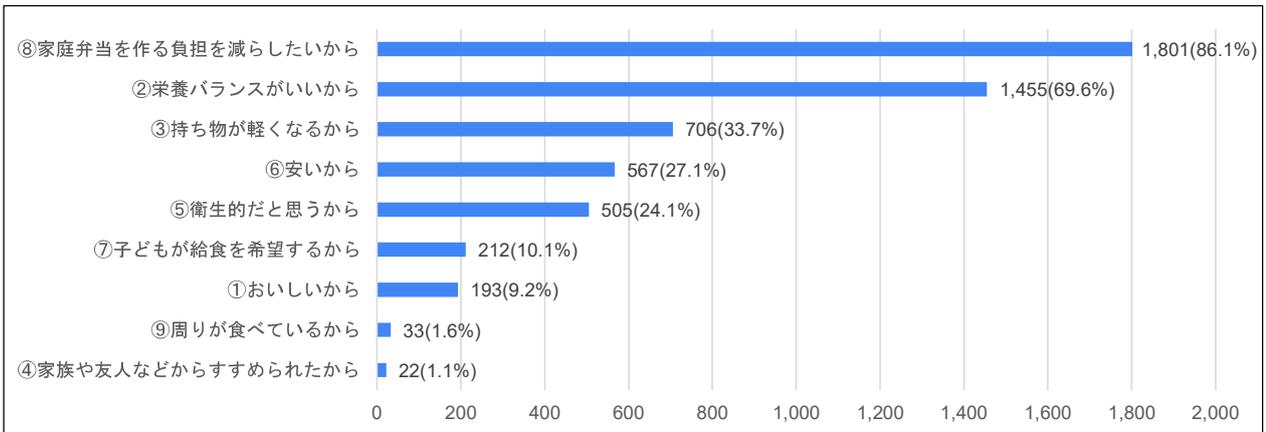
Q4.給食を選択している理由を教えてください(3つ以内)
 ※Q1で給食を選択した方

給食を選んでいる理由は「家庭弁当を作る負担を減らしたいから」「栄養バランスがいいから」に多くの回答がありました。

2092件の回答

多い順に表記

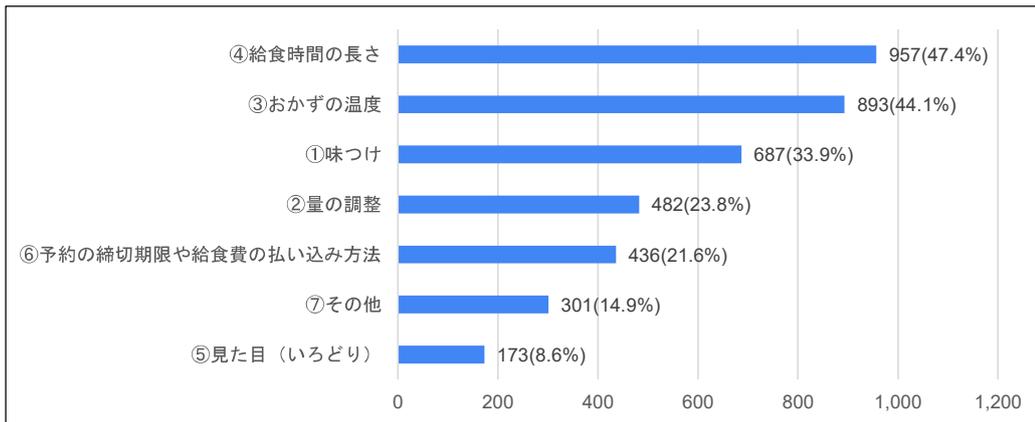
⑧家庭弁当を作る負担を減らしたいから	1,801	86.1%
②栄養バランスがいいから	1,455	69.6%
③持ち物が軽くなるから	706	33.7%
⑥安いから	567	27.1%
⑤衛生的だと思うから	505	24.1%
⑦子どもが給食を希望するから	212	10.1%
①おいしいから	193	9.2%
⑨周りが食べているから	33	1.6%
④家族や友人などからすすめられたから	22	1.1%



Q5.今の給食をより良くするために、変わってほしいと思うことはどれですか(複数回答可)
 ※Q1で給食を選択した方

変わってほしいと思うことは「給食時間の長さ」「おかずの温度」「味つけ」が上位となりました。
 この結果は生徒とも一致しました。

2021件の回答	多い順に表記	
④給食時間の長さ	957	47.4%
③おかずの温度	893	44.1%
①味つけ	687	33.9%
②量の調整	482	23.8%
⑥予約の締切期限や給食費の払い込み方法	436	21.6%
⑦その他	301	14.9%
⑤見た目(いろいろ)	173	8.6%



「その他」について(抜粋)

自校式、小学校と同じ給食になったら 28件

- ・小学校のようなできたての給食を全員で食べてほしい。栄養教諭による食育をしてほしい。
- ・学校で作って温かい物出して欲しい

特になし、満足している 25件

- ・子供も満足しており、特にありません
- ・特に子供から不満を言われていません。むしろよかった感想しかいつも聞かないので私からは金額も合わせてもう十分だと思ってます。
- ・お弁当を作る手間がなくありがたいです。

実施日について 7件

- ・学校行事で半日授業の日に申し込みなくなるが、部活のある子は申し込めるようにしてもらえないか。
- ・テスト期間や面談期間、放課後に部活があれば給食が必要なのに、学校都合で一律全員給食なしとされるが、必要に応じてその期間も給食を頼みたい
- ・給食実施日の増加

異物混入、容器の問題など 6件

- ・におい 蓋を開けた時おかずの混じったにおいが良くないと言っている
- ・異物混入の事例があり改善対策をしてほしい

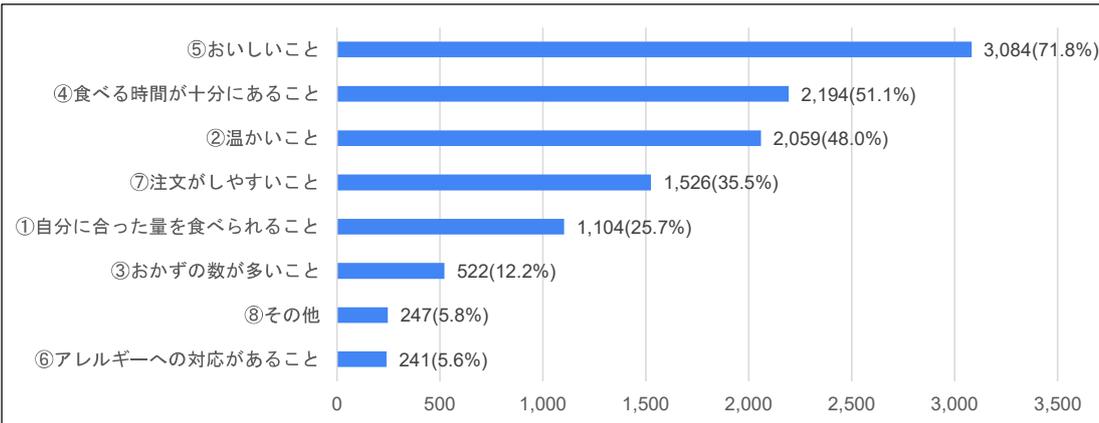
Q6.「栄養バランスが良いこと」や「安全安心であること」に加え、藤沢市の中学校給食に求めることは何ですか(3つ以内)

「おいしいこと」「食べる時間が十分にあること」「温かいこと」「注文がしやすいこと」の4項目が上位に挙がりました。

4294件の回答

多い順に表記

⑤おいしいこと	3,084	71.8%
④食べる時間が十分にあること	2,194	51.1%
②温かいこと	2,059	48.0%
⑦注文がしやすいこと	1,526	35.5%
①自分に合った量を食べられること	1,104	25.7%
③おかずの数が多いこと	522	12.2%
⑧その他	247	5.8%
⑥アレルギーへの対応があること	241	5.6%



「その他」について(抜粋)

小学校のような給食 36件

- ・完全給食。できれば自校式。小学校と同レベルの給食を求めます。
- ・小学校のようにできたての給食をみんなで食べる
- ・仕出し弁当の形ではなく小学校と同様の給食形式

食材へのこだわり、地産地消、食の安全について 17件

- ・子供達には美味しい日本のお米や地元の野菜など素材にこだわって欲しい
- ・原材料が安心なものであること
- ・育ち盛りの子供たちのために安心安全な食事

価格、料金について 10件

- ・各家庭負担ではなく公費でお願いしたい
- ・無償化希望
- ・給食費が補助されること

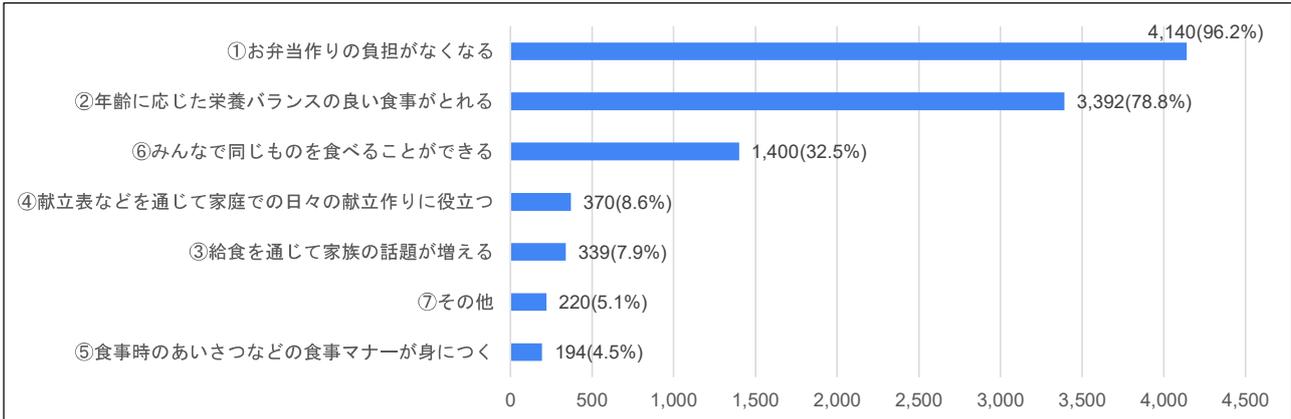
Q7.家庭から見た給食の良い面は何ですか(複数回答可)

「お弁当作りの負担がなくなる」が最多で、次いで「年齢に応じた栄養バランスの良い食事がとれる」この2項目の回答が上位に挙がりました。

4305件の回答

多い順に表記

①お弁当作りの負担がなくなる	4,140	96.2%
②年齢に応じた栄養バランスの良い食事がとれる	3,392	78.8%
⑥みんなで同じものを食べることができる	1,400	32.5%
④献立表などを通じて家庭での日々の献立作りに役立つ	370	8.6%
③給食を通じて家族の話題が増える	339	7.9%
⑦その他	220	5.1%
⑤食事時のあいさつなどの食事マナーが身につく	194	4.5%



「その他」について(抜粋)

食中毒の心配がない、衛生的 30件

- ・お弁当を持参する時に腐敗や食中毒が心配なので給食だと安心して食べさせられるので
- ・特に夏場の衛生面での心配がなくなる
- ・食中毒の心配が減る(夏場のみ給食にしようと思ってます)

多様な料理が食べられる 29件

- ・家でのレパートリーにない料理が食べられる
- ・色々な料理が食べれる。弁当だとどうしても作る人の好みになってしまう。
- ・家庭では出さないおかずがあると、味を知る良い経験になる

好き嫌いの克服になる 10件

- ・苦手があっても、給食だと食べれる
- ・苦手なものを挑戦するきっかけになる

荷物が減る 8件

- ・荷物が軽くなる。その他の教科書類が重すぎるので、少しでも荷物を減らしてあげたい。
- ・部活の日の荷物が減る

藤沢市中学校給食アンケート(教職員) 集計結果

回答数:309人

「おいしいこと」が82.8%と最も多く、次いで「温かいこと」「注文がしやすいこと」「アレルギーへの対応があること」という結果になりました。

Q1.「栄養バランスが良いこと」や「安全安心であること」に加え、生徒にとって藤沢市の中学校給食に必要なことは何ですか【3つ以内で選択してください】

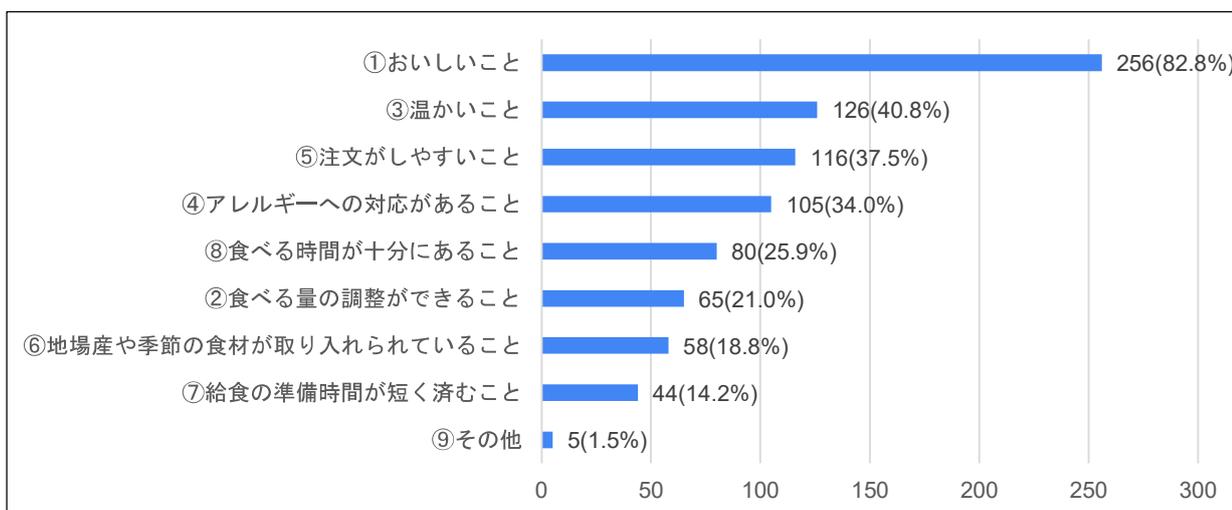
309件の回答

多い順に表記

回答内容	件数	割合
①おいしいこと	256	82.8%
③温かいこと	126	40.8%
⑤注文がしやすいこと	116	37.5%
④アレルギーへの対応があること	105	34.0%
⑧食べる時間が十分にあること	80	25.9%
②食べる量の調整ができること	65	21.0%
⑥地場産や季節の食材が取り入れられていること	58	18.8%
⑦給食の準備時間が短く済むこと	44	14.2%
⑨その他	5	1.5%

「その他」で回答があったもの

- ・料金が安価であること
- ・申し込みが緊急でもできたりすること
- ・(抜粋)準保、生保の家庭は給食費が支給されることの周知
- ・脂っこくなくさっぱりしている
- ・食器での給食にしてほしい



Q2.給食を通して、生徒に伝えることができる食育はどのようなことがあると考えていますか

「偏りがなく栄養バランスのとれた食事をする大切さ」が54.1%と過半数の方が回答しました。

307件の回答

多い順に表記

①偏りがなく栄養バランスのとれた食事をする大切さ	166	54.1%
②みんなで楽しく食べることの大切さ	58	18.9%
④自然の恩恵や食に関わる人たちへの感謝の気持ち	29	9.4%
③季節や旬のものや調理方法、献立のたて方など食材に関する知識	17	5.5%
⑤日本の行事食や地域の郷土料理、特産物などの食文化	17	5.5%
⑥地産地消について	13	4.2%
⑦特にない	5	1.6%
⑧その他	2	0.7%

「その他」で回答があったもの

- ・「フードロス」予備の米やスープ、欠席した人のおかずなど残すのはもったいない。食べたい人がいるなら良いのではないか。
- ・上記のものならば、「栄養バランス」と「旬」の両方

